



日本医療機能評価機構認定病院

医療法人社団 樫の木会
大島くるみ病院

〒939-0271

富山県射水市大島北野 48 番地

Tel0766-52-2580 Fax0766-52-8016

<https://www.kurumi.or.jp>



認知症の仕組みと治療

はじめに

認知症は、「認知機能が病的に低下した状態」をさし、沢山の病気が認知症の原因になります。加齢により認知機能は低下します。稀にお元気な百歳の御老人がおられ、ほとんどの方は年相応に物忘れがあります。年を取るのは人類の宿命なので、効く薬はなく、その人に合わせた生活をするしかありません。年相応の物忘れはしょうがないですが、年以上に脳が老化する病気が、アルツハイマー型認知症です。その他沢山の病気が認知症を引き起こしますが、今回はアルツハイマー型認知症の話をしていきます。

アルツハイマー型認知症の発病まで

年を取ると、誰もが異常なタンパク質を脳に溜めこむようになります。水に溶けないアミロイドβ (Aβ) という物質です。普通は血管壁の細胞などが、一生懸命脳外に吐き出しています。吐き出しきれない Aβ は、細胞内に沈殿します。顕微鏡でしか見えず、「老人斑」という名前がついています。血管壁の老人斑は血管を脆くして、脳出血を起こすことがあり、皮質下出血の原因とされています。

年を取ると誰でも老人斑が増えますが、老人斑が現れると、引き続いてタウ蛋白という名前の硬いトゲトゲの異常タンパクが神経細胞に溜まり始めます。タウ蛋白の塊を顕微鏡で見た名前が「神経原線維変化」です。神経原線維変化が起こった神経細胞は、トゲトゲで傷ついたり、代謝が狂ったりして死んでしまいます。この神経細胞死が限度を超えると認知症になります。困ったことに、死んでしまった神経細胞は再生せず、発病してしまえば治療法はありません。最初に述べたように、加齢も同じようなメカニズムですが、アルツハイマー型認知症は正常老化が病的に進んだ状態とされています。

これまでのアルツハイマー型認知症の治療

先に述べた様に、認知症は神経細胞死により発症し、神経細胞は再生しませんから、発病した認知症を治すことはできません。認知症があっても自立して生きていけるように、生活環境の整備、適切な介護、リハビリテーションが治療(?)の主体になります。薬物療法は認知症の進行を遅らせることが目的で、使い始めの数か月認知機能が少し改善しますが、そのあとは進行していきます。重症になってからの薬物療法には殆ど利益がありません。

認知症そのものではなく、暴言や暴力、妄想、幻覚などの周辺症状には有効な薬があります。ただし、眠くなる薬が多いので、症状が軽くなったら食事もとらずに眠っているなんて事もあり、あっちを立てればこっちが立たず、何もかも薬で上手くいくことはありません。

つまり、認知症にならないことが極めて大事です。糖尿病や高血圧の嚴重な治療が認知症の予防と進行抑制に明らかに効果があります。活発な社会生活や、生活能力の維持も有効です。歯周病や難聴が認知症の危険因子になります。その他、テレビや雑誌で様々なことがありますが、詰まるところ、発病予防の決定打はありませんでした。

新しい治療法

Aβ がアルツハイマー型認知症の元になっており、発病した時点では神経細胞が死んでおり手遅れだと、先程書きました。なら、Aβ を脳から除去しちゃえ! っていうのが、新しい治療の考え方です。

厄介なのは、Aβ は、認知症発病前の何十年も前、全く無症状の若年期から少しずつ蓄積されており、発病してから除去しても意味がない事です。健康若年者全員に Aβ 除去治療をする訳にはいきません。現実的には、認知症の前兆を診断し、発病前に Aβ を除去する薬を投与することになります。

この「認知症の前兆」を軽度認知機能障害 (MCI) と言います。MCI と診断された方の半数近くは、認知症には進行せず治ります。「Aβ が溜まっている MCI」がアルツハイマー型認知症に進行しますから、そのような人を見つけ出し、Aβ を除去できれば、根本的な治療に繋がると期待できます。

最近、「Aβ を除去する薬」が開発され、保険診療で認められました。どこでも治療できる訳ではなく、富山県では大病院など 6 施設だけで許可されていますが、認知症治療に希望が開けた様に思います。MCI については、マスコミや SNS で頻繁に取り上げられています。気になる症状がある方は、脳神経内科や精神科で相談してみてください。

迫力ある獅子舞がやってきました!!



4月4日(土)北野の獅子舞、4月11日(土)若杉の獅子舞が病院に来てくれました。
患者さん・利用者さんは皆さん喜ばれ、楽しい時間を過ごされました。
日時: 4月4日(土) 15時~、4月11日(土) 14時30分~



お花見&カフェに行ってきました



デイケアでは、暖かくなってきた4月にお花見とカフェへ久しぶりに外出しました。
好きなメニューを注文しスイーツを楽しまれました。



お誕生日おめでとうございます!



森田 笑子 様 88歳 米寿	片口 百々代様 96歳
今泉 幸子 様 78歳	眞木 實子 様 80歳
橋本 民子 様 93歳	湊 美生 様 93歳
松田 鈴子 様 78歳	森原 紀世子様 86歳
福岡 禮子 様 95歳	馬淵 桂雲 様 95歳
野口 鈴子 様 87歳	眞岸 節子 様 96歳
寶田 むつ子様 76歳	大野 しず子様 92歳
川口 ふみ子様 95歳	



奥村 キエ 様 88歳 米寿	
石井 幸子 様 99歳 白寿	
佐野 朗 様 92歳	丸谷 進 様 79歳
井山 敏子 様 95歳	鈴木 米子 様 74歳
岩坪 恵美子様 83歳	前花 誠吉 様 89歳
袴谷 光枝 様 92歳	廣瀬 和子 様 89歳
関藤 末子 様 91歳	宮村 正宏 様 85歳
林 和美 様 90歳	

デイケア・ショートケアの利用者さんのお誕生日も掲載しています

☆編集後記☆

新緑の季節を迎え、青葉がまぶしいこの頃です。心がワクワクし、色々な事をはじめてみようかなという気持ちになります。(K)

基本理念

患者さんの生命と人権を尊重した医療・看護・介護に努めます。
信頼と安心の施設・在宅支援サービス及び患者さんに寄り添う終末期医療を提供します。
地域と連携し高齢者医療の中核病院を目指します。
職員は常に自己研鑽に励み、医療・看護・介護の質の向上に努力します。

令和3年2月8日改定

運営指針

- 1 私たちは、思いやりの心をもって利用者の方々の自立支援を行います。
- 2 私たちは、感謝の気持ちをもって、利用者の方々に接します。
- 3 私たちは、小さな努力を一步一步積み重ねて、利用者の方々の笑顔を得たいと考えます。
- 4 私たちは、利用者の方々の長年の苦労に敬意をはらって、介護サービスをいたします。
- 5 私たちは、利用者の方々からのご意見、ご提案に耳を傾けます。
- 6 私たちは、入所・入院しておられる方々に医療情報を積極的に公開し安心と納得の医療に努めます。